

給食スタート
ごはん 五目汁
豚肉と麩の南蛮ソース
わさびあえ

夢
の
車
ほぼ日刊
Cカラット

第700号
神町中学校 夢色通信社
令和2年8月19日

最高の思い出をつくる学期に

3年2組 横尾 瑠菜



例年とは違う形で始まった令和2年度。三年生にとって最後の地区中総体やコンクールがなくなり、悔しい思いをしました。しかし、最後まで仲間とともに部活動をするのができ、完全燃焼できたのではないかと思います。1・2年生には、最後の大会で戦えなかった私たち3年生の分まで、新しい目標に向かって精一杯取り組んでほしいと思います。そして、試合を組んでくださる先生方や保護者の方、日々、部活動ができるという環境に感謝の気持ちを忘れずに取り組んでほしいと思います。今思い返してみても様々な行事がなくなり、いつもより短い一学期でした。先が見えない不安もありましたが、充実した生活を送ることができました。

2学期は、受験に向けての勉強が本格的に始まります。休校期間中は、勉強がうまく進まず、授業の大切さに改めて気づくことができました。授業への取り組みにおいて、私個人や、クラス、学年における課題は先生方の問いかけなどにしっかりと反応することだと思います。一部の人だけでなく、クラス全体で、そして学年全体で挙手・発言を積極的に行い、意欲的に学ぶ授業の雰囲気を作っていきけるように頑張りたいです。家庭学習やまとめの学習の時間など、宿題がないからこそ「自ら学ぶ」という姿勢を大切に、学習方法を工夫するなど、充実した時間にしていきたいです。そのためにも、今まで部活動をしていた時間を家庭学習に充て、eライブラリやワークを活用し、力を伸ばしていきたいと思います。



生活面では、学年として課題となっていることがいくつかあります。2分前着席や、衣替え後の服装、分離礼などです。基本的な生活習慣を徹底するためにも、学級委員や学芸委員が呼び掛けをするだけでなく、個人の意識を高め、行動をできるようにしたいと思います。3年生は神町中学校の顔となります。最高学年としての自覚をもち、日々の学校生活を送っていききたいです。

今年度は、様々な行事があるか分からない状態ですが、3年生にとってどの行事にも「最後」という言葉がついてきます。一つひとつの行事に全力で取り組み、私たちの日々の成果を見せられるように、そして、最高の思い出にできるようにしていきたいです。



1学期は、今まで当たり前にあったことがなくなり、日々の大切さに気付くことができました。2学期は1年間で1番長い学期です。日常の大切さを感じ、感謝の気持ちを胸に秘め、学習面や生活面における課題を改善し、日々の生活を充実させ、個人として、クラスとして、そして学年として成長できるような2学期にしていきたいです。

お陰様で、「カラット」も700号に達しました。本来であれば夢色通信社主催の祝賀パーティーに読者の皆様をご招待するところですが、昨今の事情により開催できない状況です。本日は、各家庭で「カラット700号」を祈念し、祝杯をあげていただければと思います。